

文化薫る大山街道

多くの人々が行き交った大山街道は、文化の交流点でもありました。歴史を感じる蔵造りの建物や石碑を巡りながら、街道沿いを歩いてみては？

1 大山街道

江戸赤坂御門を基点として、雨乞いで有名な大山阿夫利神社（神奈川県伊勢原市）まで続く道で、溝口、二子を通っています。江戸時代中期に庶民に広まった「大山詣」の道として盛んに利用され、江戸後期には、駿河のお茶や伊豆の椎茸など、様々な物資を江戸に運ぶ大切な輸送路として商人たちに利用されました。明治時代まで街道沿いには蔵が立ち並んでおり、現在もいくつか残っています。

地図索引 F-4、G-3、G-4

2 濱田庄司

第一人人間国宝・文化勲章受章者である陶芸家の濱田庄司は、明治27年に溝口で生まれました。10歳まで祖父の家・和菓子「大和屋」で過ごし、東京高等工業学校窯業科を卒業後に渡英、帰国後は栃木県益子で作陶活動に励みました。84年の生涯を終え菩提寺の溝口宗隆寺に葬られた濱田庄司の作品は、大山街道ふるさと館などで見ることができます。

地図索引 F-4



3 岡本かの子・岡本太郎

大正から昭和にかけて文学界で活躍した岡本かの子は、二子にある大買家で誕生しました。二子神社脇にある岡本かの子文学碑「誇り」は、かの子の長男で「太陽の塔」などで知られる岡本太郎が制作したもので、碑文は亀井勝一郎、手蹟は川端康成によるものです。岡本太郎も高津をふるさととして愛し、昭和63年に高津区民祭15周年記念として開催された岡本太郎展に合わせ、「高津」と描かれた作品を制作しています。この作品は、高津市民館に飾られています。

地図索引 H-3



たちばなの歴史スポット

川崎が「武蔵国橘樹郡」と呼ばれていた古代、橘樹郡の中心だったエリアが現在の橘地区です。平成27年3月には、橘樹郡家跡(H-10)と影向寺遺跡(G-9)からなる「橘樹官衙遺跡群」が川崎市内で初めて国史跡に指定されました。また、神庭特別緑地保全地区(J-12)にある蟹ヶ谷古墳群には市内に唯一現存する前方後円墳があり、川崎の古代史の解明につながるとして調査研究が進められています。



1 橘樹神社と富士見台古墳

地図索引 H-10、H-11

橘樹郡は、東征の途中で荒海に行く手を阻まれた日本武尊の身代わりに海神の怒りを鎮めようと海に身を投じた妃「弟橘媛」の装身具等が流れ着いた地と言われます。橘樹郡の守護社として建立されたのが橘樹神社、媛の装身具等を納めるため造られたのが子母口富士見台古墳と伝えられています。

2 子母口貝塚

地図索引 I-11

県指定史跡である子母口貝塚は、縄文時代早期後半(約8,100年前)の貝塚で、「子母口式土器」の標式遺跡としても知られています。また、天気の良い日には東京スカイツリーと東京タワーを同時に眺望することもできます。



3 たちばな古代の丘緑地

地図索引 H-10

平成27年3月、橘樹郡家跡(H-10)と影向寺遺跡(G-9)からなる「橘樹官衙遺跡群」が川崎市内で初めて国史跡に指定されました。たちばな古代の丘緑地は、遺跡群を保存活用するために整備され、平成20年7月に一般開放されたもので、緑地の地下には、奈良時代の橘樹郡家以前の飛鳥時代の倉庫跡などが保存されています。



各スポットは、番号で地図面にも表示しています。

1 大山街道 1 歴史スポット 1 花と緑の見どころ

花と緑の見どころ

花や緑を身近に楽しめるのも高津区の魅力。皆さんのお気に入りスポットがきっと見つかります。



1 久地円筒分水

地図索引 E-3

二ヶ領用水の水を農地に一定の比率で分配するために昭和16年に造られた施設で、サイフォンの原理を応用しています。平成10年、市で初めて国登録有形文化財に指定されました。



2 久地梅林公園

地図索引 E-3

様々な種類の梅が植えられ、早春には紅白の花が咲いて春の訪れを知らせます。園内には、北原白秋が往時の久地梅林を詠んだ歌碑もあります。



3 津田山の桜並木

地図索引 C-3

多摩丘陵の裾野に位置し、眺めが楽しめます。緑ヶ丘霊園の参道が桜並木となっており、区内最大の桜の見所として親しまれています。お花見の時期には夜のライトアップも。



4 高津区市民健康の森

地図索引 G-9、H-9

第三京浜と市民プラザ通りが交差する南東側にあり、多摩川の河岸段丘として残る丘陵の一部です。対象地はその地形から、「丘(春日台公園)」と「森(たちばなふれあいの森)」に分けることができます。



5 梶ヶ谷第1公園

地図索引 D-7

公園内に約120本の桜が植えてあり、多くの人々が花見に訪れます。また、2つの藤棚があり、初夏には淡紫色と白色の藤を見ることができます。



6 久末地域の農風景

地図索引 G-12

のどかな農地が広がる久末の高台からは、晴れた日には東京スカイツリーや東京タワーを望むことができます。新鮮な地元産の野菜を買い求める農産物直売所もあります。